


【AIRC Mail Magazine】

第534号(2026年2月2日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ*****

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 道北ビジネスプランコンテスト 最終プレゼンテーション&創業応援セミナー (予告)
2. HOP! 道北プログラムの開始について
3. 「道北あさひかわBizCafe」2月は12日(木)WEB開催です。
4. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
5. 旭川食品産業支援センター 2月セミナーのご案内(旭川食品加工協議会との合同開催)
6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(93)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

7. 小規模事業者持続化補助金<一般型・通常枠第19回> 4月30日締切
8. 小規模事業者持続化補助金(創業型) 第3回締切 4月30日
9. 中小企業省力化投資補助金(一般型) 第5回公募 2026年2月27日(金)まで
10. 中小企業新事業展開補助金 公募期間 2026年3月26日(木) 18:00まで
11. 中小企業成長加速化補助金の第2次公募 3月26日(木) 15:00~まで
12. April Dream プロジェクト参加団体の募集

★ AMMコラム ★

■道央圏では大雪に見舞われておりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?道北地域は、寒さは厳しかったものの、大雪になることもなく、私は少し安堵しております。■さて、私ごとですが、昨年人生初めての海外旅行へ行くことができて…友人がアテンドをしてくれたり、言葉の壁を乗り越えてくれたり…甘えっぱなしでしたが、大変楽しい旅でした。ただ、慣れない環境と暑さで熱中症になってしまい…油断せずに対策しておくことの大切さを学びました。何事に

おいてもしっかりと準備をしていれば、だいたいのことはうまく回っていくものだと、改めて実感しました。■食品製造でどの工程を管理すると食中毒事故を防げるのか、会社の信頼性を保つことができるのか、など事前に対策を考えておくことはHACCPの第一歩です。来年度もHACCPについてのセミナーは開催予定？ですので、またお知らせいたします！（AI）

1. 道北ビジネスプランコンテスト 最終プレゼンテーション&創業応援セミナー（予告）

2025年10月14日から12月5日にかけて、旭川市、稚内市、名寄市、士別市、留萌市、富良野市、東神楽町、東川町、鷹栖町を対象に創業や新分野への進出を目指す個人、企業の方々よりビジネスプランを募り、その中から一次審査を通過した5件について、一般聴衆者の前で公開プレゼンテーションを行います。また、同時開催で「創業応援セミナー」を行う予定です。

■日時 2026年2月21日（土）13：30～17：30（予定）

■開催方法 現地・WEB視聴

■開催場所 ICTパーク コクゲキ（旭川市3条通8丁目）

■ホームページ <https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/dbpc.html>

詳細・申し込み方法については決まり次第当財団HP・SNSでお知らせいたします。

■お問い合わせ 一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

TEL：0166-73-9210 FAX：0166-68-2828

E-mail：dbpc(at)arc-net.or.jp ※アドレス中(at)は@に置き換えてください。

2. HOP！道北プログラムの開始について

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社PR TIMESと2025年10月15日に包括連携協定を締結。

道北地域の事業者の皆様へ、同社のサービスを無料で使用いただける「HOP！道北プログラム」を開始しました。

道北エリアの事業者等がプレスリリース配信サービス「PR TIMES」を利用開始日から6カ月間、3件まで無料でご利用いただけます。

対象は、次のとおりとなります。

- ・法人または法人格を有する企業・団体・任意団体 及び個人事業主
- ・過去にプレスリリース配信サービス「PR TIMES」のご利用実績がない企業・団体・個人事業主（広告代理店等を通じたご利用のみの場合は可能）
- ・PR TIMESの定める審査基準・配信基準を満たす企業・団体・個人事業主及び旭川産業創造プラザより承認を得ている企業・団体・個人事業主
- ・旭川産業創造プラザ×PR TIMESプログラム専用の所定フォームを通じてお申し込みいただくこと

利用に関する詳しいお話は、企業支援グループまでお問合せください。

関連記事

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001584.000000112.html>

3. 「道北あさひかわBizCafe」2月は12日の開催です。

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「道北あさひかわBizCafe」を開催します。
現地開催＆WEB同時配信です！終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています（現地のみ）。

■日時 2026年2月12日（木）18:30から

■セミナー

テーマ：経営者に必要な人材育成の考え方（人材育成）

講師：株式会社ネクストステップ 代表取締役 野村泰文 氏

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴 ※交流会、資料配布はございませんのでご了承ください。

■対象

・起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。

・年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe(at)arc-net.or.jp

■2025年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

4. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は2月16日（月）です。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が 製造・販売する商品（加工食品）となります。

3、詳細は下記のHPをご覧ください。

商品開発支援 旭川食品産業支援センター

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/development/>

4、検査を希望される方は事前にご相談ください。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：（0166）68-2824 FAX：（0166）68-2828

E-mail：fosup（※）arc-net.or.jp （※）を@に変えてください。

5. 旭川食品産業支援センター 2月セミナーのご案内（旭川食品加工協議会との合同開催）

日本の商品、とりわけ食品に対する幅広い知識や関心を有する台湾の方々の生の声や台湾との貿

易に関する情報をお伝えするセミナーです。

台湾との取り引きに興味がある、台湾人観光客に好まれる商品やメニューを開発してみたい、まずは簡単に台湾の食品事情を知ってみたい、といった方にお勧めです。

■日時：2026年2月9日（月）16：00～17：30

■講師：台湾優良食品発展協会 駐日代表 陳 英顕 氏、コーディネーター 沈 沛均 氏

■講演内容：

- ・台湾との取り引きで“役立つこと” “気を付けること”
- ・“台湾で好まれている” “これから流行りそう” な日本の食品

■場所：アートホテル旭川（旭川市7条通6丁目）

■参加費：無料

■チラシ：

https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2025/12/260209日台食品セミナー_comp.pdf

■問い合わせ：旭川食品加工協議会 電話番号：0166－68－2831

■申し込み：メールに氏名、お勤め先、連絡方法を記載してお申し込みください。

E-mail：syokukakou(※)arc-net.or.jp （※）を@に変えてください。

6. 連載「HACCP導入、運用のコツ(93)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「生、なま」はお好きですか？

HACCPの基本は、HA危害分析です。「危害」とは、「心配なこと」です。予め心配なことを思い起こして、現実になるのを防ぐというのがHACCPです。

飲食店で生肉や鳥刺しを提供する店舗があります。とんでもない驚きです、心配事いっぱいです。

多くの人は危険性を聞いたことはあるでしょう。しかし、本当にリスクを正確に理解していない人もいます。

新鮮なら大丈夫、表面だけ危ないんでしょ？、今まで当たったことがない。こうした“経験則”で安全だと思い込んでいるケースですね。特にカンピロバクターは少量でも感染し、鶏が無症状保菌していることを知らない人は意外と多い。

知っているが、気にしていないひとかなり多いでしょう。確率的に低いと思っている、「交通事故と同じ」「当たる人は運が悪い」、自分は大丈夫という正常性バイアス、若さ・健康への過信、人は「見えない危険」より「今の快樂」を優先しがちです。

通（ツウ）っぽさ・特別感、これ、結構大きい要因でしょう。本当の肉好きは生で食べる、鮮度のわかる店でしか食べられない、通しか知らない食べ方、リスクを取る行為そのものが価値になる心理ですね。フグの肝や生牡蠣と似た構造です。

「当たる人は弱い」という誤解、危険なのがこの考え方。胃腸が弱い人だけなる、子どもや高齢者だけ危ない、実際は、健康な成人でも重症化しますし、カンピロバクター後のギラン・バレー症候群のような「数週間後に出る重大な後遺症」はあまり知られていません。

なかでも鶏肉は、生食リスクが突出して高いのか！？

結論から言うと、鶏は危険な菌を“持ったまま元気に生きている動物”だからです。カンピロバクターは鶏にとって無害。鶏の腸管内に高率（50～80%以上）で常在。鶏は下痢もしないし病気にもならない。完全に共生状態。

◇関係機関からのお知らせ◇

7. 小規模事業者持続化補助金＜一般型・通常枠＞

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けて自ら策定した経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します。

◆事業目的

小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

◆補助上限

50万円

◆補助率

2／3

◆第19回公募スケジュール

申請受付開始：2026年3月6日（金）

申請受付締切：2026年4月30日（木）※事業支援計画書の受付締切4月16日（木）

◆特例要件

インボイス特例：免税事業者のうちインボイス発行事業者の登録を受けた事業者

賃金引上げ特例：事業場内最低賃金を＋50円以上とした事業者

◆対象経費

機械装置費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会出展費、旅費、新商品開発費、借料、委託・外注費

詳細は、下記ホームページを御覧ください。

商工会の管轄地域で事業を営まれている小規模事業者の方

URL：https://www.jizokukanb.com/jizokuka_r6h/

商工会議所の管轄地域で事業を営まれている小規模事業者の方

URL：<https://r6.jizokukahojokin.info/>

8. 小規模事業者持続化補助金（創業型）第3回締切 2026年4月30日

地域の雇用や産業を支える創業後1年以内の小規模事業者の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とし、持続的な経営に向けた経営計画に基づく販路開拓等の取組を支援します。

◆事業目的

創業後1年以内の小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

※前回まで3年以内でしたが変更になっているためご注意ください。

◆補助上限

200万円（特例を活用した場合は最大250万円）

◆補助率 2／3

◆第3公募スケジュール

申請受付開始：2026年3月6日（金）

申請受付締切：2026年4月30日（木）※事業支援計画書の受付締切4月16日（木）

◆申請要件

産業競争力強化法に基づく「認定市区町村」または「認定市区町村」と連携した「認定連携創業支援等事業者」が実施した「特定創業支援等事業による支援」を受けた日および開業日（設立年月日）が公募締切時から起算して過去1か年の間であること。

◆特例要件

免税事業者のうちインボイス発行事業者の登録を受けた事業者は、一律に50万円の補助上限上乗せを行います。

◆対象経費

機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費、旅費、新商品開発費、資料購入費、借料、設備処分費、委託・外注費

◆3次公募の締め切りは2026年4月30日ですが、申請には商工会・商工会議所による「事業支援計画書（様式4）」の

発行が必要となるため前広に事業計画書を作成ください。

◆詳細については下記HPを参照ください。

<https://r6.jizokukahojokin.info/sogyo/>

9. 中小企業省力化投資補助金（一般型）第5回公募 2026年2月27日（金）まで

個別の現場や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等の多様な省力化投資を支援

対象事業者 生産・業務プロセス、サービス提供方法の省力化を行うモノ

補助率 中小企業1500万円まで1/2, 1500万円を超える部分1/3※特例により変動あり。

小規模企業者等1500万円まで2/3, 1500万円超1/3

補助上限額 750万円～1億円（従業員数、特例等により変動あり。）

対象経費 機械装置・システム構築費、運搬費、技術導入費、知的財産権等関連経費、外注費、
専門家経費、クラウドサービス利用費

詳しくは、当該補助金HPをご確認ください。

<https://shoryokuka.smr.j.go.jp/ippan/>

10. 中小企業新事業展開補助金 公募期間 2026年3月26日（木）18:00まで

中小企業等が行う、既存事業と異なる事業への前向きな挑戦であって、新市場・高付加価値事業
への進出を後押しすることで、

中小企業等が企業規模の拡大・付加価値向上を通じた生産性向上を図り、賃上げにつなげていく
ことを目的とした標題補助金の第3回公募になります。

補助上限額 750万円～9000万円（従業員数、特例等により変動あり）

補助率 1/2

補助事業実施期間 甲府決定日から14か月以内（ただし採択発表日から16か月以内）

補助対象経費

機械装置・システム構築費、建物費、運搬費、技術導入費、知的財産権等関連経費、外注費、専
門家経費、クラウドサービス利用費、広告宣伝費、販売促進費

申請には新市場進出要件等の各要件を満たす必要があります。

詳しくは補助金HPをご確認ください。

<https://shinjigyoushinshutsu.smr.j.go.jp/>

11. 中小企業成長加速化補助金の第2次公募 3月26日（木）15:00～まで

経済産業省では、売上高100億円を目指す成長志向型の中小企業による大胆な設備投資を支援します。

<中小企業成長加速化補助金の概要>

○対象：売上高が10億円以上100億円未満の中小企業

※「100億宣言」を行うこと、投資額1億円以上であること、賃上げなどが必要

○補助上限額・補助率：

補助上限額：5億円、補助率：1/2

○対象経費：建物費、機械装置費、外注費等

○公募期間：2025年12月26日（金）～2026年3月26日（木）

※申請受付は2026年2月24日（火）から開始

※採択結果は2026年7月下旬以降に公表予定

※2次公募終了次第、夏頃を目途に3次公募を実施予定

○詳細：詳しくは、以下のウェブサイトをご確認下さい。

<https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/hojyokin/kobo/2025/251226001.html>

12. April Dream プロジェクト参加団体の募集

当財団も連携協定を結んでいる株式会社PR TIMES社の「April Dream」プロジェクト参加団体Dreamパートナーを募集しています。

April Dreamとは4月1日にウソではなく、夢を掲げる日にしよう！というコンセプトで

夢を描いた桜のカードを各地で展示するプロジェクトです。全国で2,800社、約20,000人の方が参加しています。

全国各地で夢の桜の花を咲かせるために、多くの創業者の夢を支援してきた当財団も参加します。

人が集まる場所や、学校、自治体など参画する団体を募集していますので、気になる団体の方はプロジェクト概要をご覧ください。

（参加にかかる費用負担はありません。）

プロジェクト概要

https://docs.google.com/presentation/d/1FeBaw2J-WHT4sVWWyBzZoDpZwL-m08Kr/edit?slide=id.g38654ce8e47_0_0#slide=id.g38654ce8e47_0_0

申込フォーム

<https://tayori.com/f/aprildream2026-partner/>

問合せフォーム

<https://tayori.com/f/aprildream2026-inquiry>

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820

Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★